

# Logitec

## iPod用録音アダプタ

### クイックガイド

LIC-iREC01 iPod用Dockコネクタ接続型録音アダプタ

このクイックガイドの表記「iPod」は、特に断りのない限り本製品に接続可能な iPod、iPhone 製品の総称です。

このたびは、ロジテックの iPod 用録音アダプタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このクイックガイドでは、本製品の導入手順と基本操作について説明しています。本書をお読みにになり、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

- 講演、演奏など著作権を侵害するおそれがある音声は、主催者の許可を得たうえで録音してください。
- 重要な音声を録音する際は、必ずテスト録音してください。万一正常に録音できなかった場合でも、弊社では一切責任を負いません。

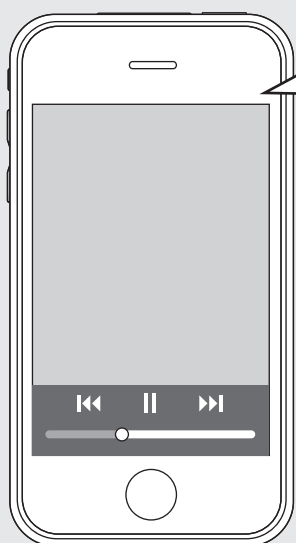
### 本製品について

本製品は、iPod/iPhone の Dock コネクタに接続して使用する、高性能ステレオマイクを搭載した録音用アダプタです。本製品を接続した iPod で「ボイスメモ」機能を利用することで、音声を録音できます。また、外部 Line 入力端子を搭載しており、テープレコーダーなどの外部ソースからの録音にも対応しています。

iPod touch 2nd をご使用の場合で、OS 3.0 未満の環境では、マイクを利用するアプリケーションを別途ご用意ください。

アプリケーション例：「Rectools 02」  
リニア PCM レコーダーアプリケーション  
提供元：株式会社ユードー  
(<http://www.yudo.jp/>)

本製品は、iPod の Dock コネクタに接続して使用します。



### iPod/iPhone 3G (iPod は同梱しておりません)

接続できる iPod/iPhone は次の通りです。(2009年12月現在)

- iPod nano 2nd/3rd/4th/5th
  - iPod Video
  - iPod Classic
  - 以下の iPhone OS 搭載機
    - iPod touch 2nd\*
    - iPhone 3G/3GS
- \*バージョン 2.2 以降のみ。

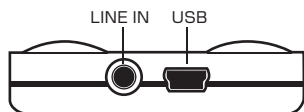
### 音量切り替えスイッチ

スライドスイッチにより、音量設定を切り替えることができます。LINE IN に外部ソースを接続したときは、音量設定は無効になります。

■Hi  
大音量の音声を録音するときに選択します。音割れを防止し、クリアな音質で録音できます。

■LOW  
会議や講義など、小音量の音声を録音するときに選択します。音声がノイズに埋もれることなく、クリアな音質で録音できます。

本製品には、内蔵マイクに入力される音量が突然変化したときに、自動的に安定した録音を可能にする、「オートゲインコントロール機能」を搭載しています。オートゲインコントロール機能は、音量切り替えスイッチを Hi/LOW どちらに合わせても動作します。



<側面図>

**録音ランプ (REC)**  
音声を録音中に青色に点灯します。録音中以外は消灯します。

**ステレオマイク (L: 左チャンネル, R: 右チャンネル)**  
音声を録音するためのステレオマイクです。

**3.5mm ステレオミニジャック (LINE IN)**  
テープレコーダーやレコードプレーヤーなどの外部ソースを接続し、録音するときに使用します。

※外部ソースを接続すると、自動的に本体のマイクはオフになります。

**USB インターフェース: Mini-B タイプ (USB)**  
別売の AC アダプタ<sup>\*1</sup> と USB ケーブルを使って、iPod を充電しながら音声を録音できます。また、USB ケーブルを使ってパソコンと接続することで、iPod を充電しながら音声を録音できます。

\*1 エレコム社製の下記製品を推奨します。  
AVD-ACAU1NWH/ACAU1NBK  
※USB ケーブルは同梱しておりません。  
※このポートに接続した USB ケーブルを経由して、パソコンへデータをバックアップすることもできます。

## 録音してみましょう

本製品を iPod に接続し、音声を録音してみましょう。本製品を使用する前に、最新の iPod ソフトウェアにバージョンアップしておきましょう。

- ! iPhone OS 搭載機に接続してご使用の場合は、iPhone OS 3.0 以降の適用を推奨します。
- ! iPhone OS 2.x でご使用の場合は、あらかじめマイク対応アプリケーションを入手し、インストールしておく必要があります。

### 1 本製品を iPod/iPhone 3G に接続します

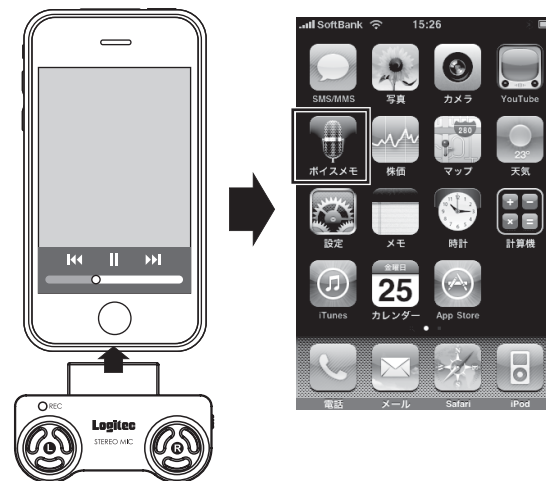
iPod touch 2nd/iPhone 3G では、本製品を Dock コネクタに接続し、「ボイスメモ」をタップします。

それ以外の機種の場合は、iPod を操作してメニューを表示します。

※iPod nano 2nd, iPod Video では、本製品を接続すると自動的にボイスメモが起動します。

- ! 以降、特に断りのないかぎり、iPod touch 2nd/iPhone 3G を「iPod/iPhone」と表記します。また、掲載画面は iPhone 3GS のものです。それ以外の機種では画面表示、操作、画面名称などが異なります。iPod の取扱説明書をご覧ください。

■iPod: ボイスメモを録音する  
[http://support.apple.com/kb/HT2396?viewlocale=ja\\_JP](http://support.apple.com/kb/HT2396?viewlocale=ja_JP)



### 2 録音を開始します

「録音開始ボタン」をタップすると、本製品の REC ランプが点灯し、録音が始まります。iPod/iPhone の画面では、録音時間のカウントが始まります。

iPod touch の各録音用アプリケーションの操作方法は、各アプリケーションのオンラインヘルプまたはサポートページをお読みください。



### 3 録音を停止します

iPod/iPhone の「一時停止ボタン」をタップすると、次の画面が表示され、録音を一時停止します。

「停止ボタン」をタップすると、録音を終了し、音声データが iPod/iPhone に保存されます。

これで録音は完了です。



### 録音した音声を再生するには

録音したデータは、ボイスメモ画面に録音日時順に表示されます。録音日時を選択すると、音声を再生できます。

### マイクと音源との距離について

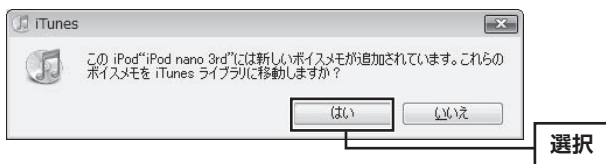
音量切り替えスイッチを「LOW」に選択したときは、口元などの音源とマイクの距離を 15 ~ 45cm 程度離して使用してください。マイクと音源を近づけすぎると、音質が低下することがあります。

## 録音データのパソコンへの転送

iPod に録音したボイスメモは、本製品または iPod に直接接続した USB ケーブル（別売）を経由してパソコンに転送できます。転送には「iTunes」などのソフトウェアを使用します。

以降では、ボイスメモで録音したデータの転送方法を説明しています。プリインストールされているボイスメモアプリケーション以外で録音したデータの転送方法については、各アプリケーションのオンラインヘルプまたはサポートページをお読みください。

- 1 あらかじめ iTunes をインストールし、お手持ちの iPod を使用できる状態にしておきます。ボイスメモが記録された iPod をパソコンに接続すると、右の画面が表示されます。  
[はい] をクリックすると、自動的に iTunes に録音したボイスメモが転送されます（iPod からは削除されます）。



選択

- 2 転送されたデータは、iTunes 上では「ボイスメモ」のフォルダに表示されます。iTunes 上で iPod と iTunes のデータを同期するように設定してある場合は、「ミュージック」のフォルダにもデータが表示されます。これで録音データの転送は完了です。



< [ボイスメモ] フォルダ >

< [ミュージック] フォルダ >

### 音声データ容量と録音可能時間のめやす

- ・ iPod に録音したデータの容量は、録音品質により変わります。高音質の場合はデータ容量が大きくなります。
- ・ 録音可能時間は iPod のバッテリーの残り容量に依存します。本製品の電源は iPod から供給されますので、録音時は iPod 単体で使用する場合よりも電力を多く消費します。したがって、録音可能時間も短くなります。

#### ■ 音声データ容量のめやす

	入力方式	ビットレート	サンプリングレート	ファイルサイズ (1 分間)	ファイルサイズ (1 時間)
高音質	ステレオ	1411kbps	44.10kHz	約 10.3MB	約 618MB
低音質	モノラル	352kbps	22.05kHz	約 2.6MB	約 156MB

※iPod nano 4th では「Apple ロスレス」フォーマットで録音されます。録音品質の切り替えはできません。

※「Apple ロスレス」フォーマットは WAV とほぼ同じ音質で、ファイルサイズを WAV の 50 ~ 60% に圧縮するフォーマットです。

#### ■ 満充電からの録音可能時間のめやす (理論値)

iPod 機種名	録音品質 / 録音可能時間
iPod nano 5G	約 4 時間
iPod nano 4G	約 2 時間 42 分
iPod Video 60GB	高音質 / 約 3 時間 30 分、低音質 / 約 7 時間
iPod Classic 80GB	高音質 / 約 2 時間 6 分、低音質 / 約 2 時間 12 分

#### ■ 音声データのフォーマット

ボイスメモは、iPod に WAV または Apple ロスレス形式で保存されます。MP3 などの他のフォーマットに変換する場合は、いったんパソコンにデータを転送してから、iTunes などのソフトウェアでおこなってください。

### お問い合わせ先：ロジテック株式会社 テクニカルサポート

TEL: 0570-022-022 FAX: 0570-033-034 (ナビダイヤル)

受付時間: 9:00 ~ 19:00 (FAX は 24 時間受け付けております)

月曜日～金曜日 (祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

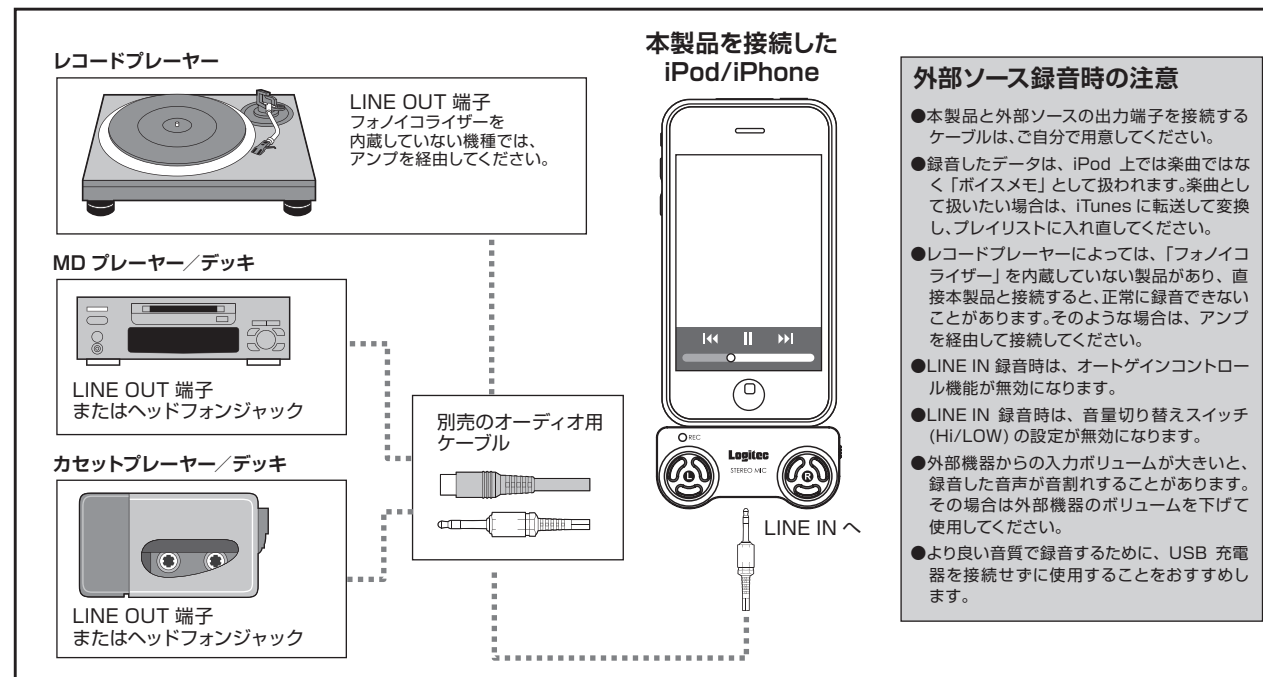
※IP 電話、ひかり (光) 電話、PHS 等のナビダイヤルをご利用できない方は、0776-27-0835 (FAX: 0776-22-5610) へおかけください。

ロジテック ホームページ <http://www.logtec.co.jp/>

## 外部ソースからの録音

テープレコーダーやレコードプレーヤーなどの外部ソースを、市販のオーディオ用ケーブルで本製品の 3.5mm ステレオミニジャック (LINE IN) に接続することで、外部ソースの音声を iPod に録音できます。

LINE IN に外部機器を接続すると、本製品のマイクは自動的にオフになり、利用できなくなります。



#### 外部ソース録音時の注意

- 本製品と外部ソースの出力端子を接続するケーブルは、ご自分で用意してください。
- 録音したデータは、iPod 上では楽曲ではなく「ボイスメモ」として扱われます。楽曲として扱いたい場合は、iTunes に転送して変換し、プレイリストに入れ直してください。
- レコードプレーヤーによっては、「フォノイコライザー」を内蔵していない製品があり、直接本製品と接続すると、正常に録音できないことがあります。そのような場合は、アンプを経由して接続してください。
- LINE IN 録音時は、オートゲインコントロール機能が無効になります。
- LINE IN 録音時は、音量切り替えスイッチ (Hi/LOW) の設定が無効になります。
- 外部機器からの入力ボリュームが大きいと、録音した音声が音割れすることがあります。その場合は外部機器のボリュームを下げて使用してください。
- より良い音質で録音するために、USB 充電器を接続せずに使用することをおすすめします。

### 基本仕様

製品型番	LIC-iREC01	
保存データ形式*	WAV、AAC(iPod nano 5th のみ) Apple ロスレス (iPod nano 4th のみ)	
録音可能な周波数帯域	20Hz ~ 16000Hz	
録音可能な音圧・集音性能	-34dB・全方向	
コネクタ形状	iPod 接続用 ライン入力用 PC 接続用	Dock コネクタ (30 ピン) ×1 3.5mm ステレオミニジャック ×1 USB2.0 (Mini-B) ×1
動作時環境条件	温度: 0 ~ 60℃、相対湿度: 5 ~ 95% (ただし、結露なきこと)	
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	52 × 29.7 × 12.5mm (突起物は除く)	
質量	約 16g (本体のみ)	

\*iPhone OS 搭載機の場合、録音アプリケーションによって形式が異なる場合があります。